

## 東京DMA T 指定病院の拡充（案）

## 1 拡充方針

全ての三次救急医療機関を東京DMA T 指定病院とする。

- ・救命救急センターの指定要件は、複数の診療科目にわたる高度な医療処置を施すことができる医師、看護師等を24時間体制で相当数配置することが求められているため、東京DMA T 出場時においても高度な救命処置を施しつつ、通常の救急医療体制も確保することができる。

## 2 東京DMA T 指定病院

令和5年3月現在 26病院

平成16年8月2日（7病院）

日本医科大学付属病院	都立広尾病院
帝京大学医学部附属病院	都立墨東病院
杏林大学医学部附属病院	都立多摩総合医療センター
国立病院機構災害医療センター	

平成17年9月16日（6病院）

昭和大学病院	東京医科大学八王子医療センター
東京医科大学病院	青梅市立総合病院
東京女子医科大学東医療センター	東京曳舟病院

平成19年3月12日（4病院）

東邦大学医療センター大森病院	武蔵野赤十字病院
東海大学八王子病院	公立昭和病院

平成22年3月19日（2病院）

日本大学医学部附属板橋病院	東京女子医科大学病院
---------------	------------

平成22年8月20日（3病院）

東京医科歯科大学医学部附属病院	国立病院機構東京医療センター
日本医科大学多摩永山病院	

平成24年3月1日（3病院）

日本大学病院	聖路加国際病院
日本赤十字社医療センター	

令和5年2月28日（1病院）

国立国際医療研究センター病院	
----------------	--

## 3 新規指定候補病院

順天堂大学医学部附属練馬病院

- ・救命救急センター（令和5年3月20日指定）
- ・災害拠点病院
- ・指定病院への意向あり

# 東京DMAT指定病院の拡充（案）

## 4 指定理由

- 東京DMAT指定病院に未指定の救命救急センターの中から、地域における東京DMAT指定病院の配置状況を踏まえて選定した。
- 区西北部は、区中央部と比べて東京DMAT指定病院が少ない地域であるため、順天堂大学医学部附属練馬病院（練馬区）を指定病院に追加することで、区部西側における災害医療体制の強化を期待できる。

（参考）

○二次保健医療圏別発生件数（令和元年度から令和3年度の平均）

- ・区中央部 約31件 指定病院数 4 （1病院平均 約8件）
- ・区西北部 約46件 指定病院数 2 （1病院平均 約23件）

○救命救急センター（東京DMAT指定病院未指定）

- ・東京都済生会中央病院（港区） ・東京慈恵会医科大学附属病院（港区）（\*）
  - ・東京大学医学部附属病院（文京区） ・順天堂大学医学部附属練馬病院（練馬区）（\*）
- （\*）令和5年3月20日に救命救急センターに指定

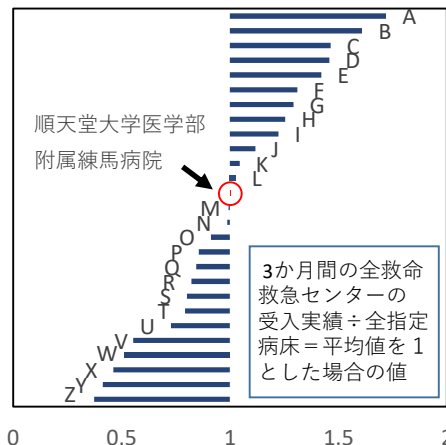
### 順天堂大学医学部附属練馬病院について

- ①救命救急センターに指定されている
  - ・救命救急センター指定前も多くの重症患者を受け入れており、救命救急センターの指定候補病院として、令和4年10月から12月の救命救急センターの試行期間においても、消防機関からの要請に対して、既存の救命救急センターと同程度の割合で患者の収容を行った。
- ②国内における災害等派遣実績
  - ・東日本大震災（平成23年）において、3月22日から5月12日にかけて、宮城県へ医療救護班として延べ13名の医師、看護師、薬剤師、事務員を派遣し、巡回診療等を行った。
  - ・平成28年熊本地震において、4月18日から4月21日にかけて、熊本県へDMATを4名派遣し、熊本赤十字病院における病院支援として、診療業務等を行った。
  - ・令和元年台風15号による被害のあった千葉県へ、9月10日から9月12日にかけて、DMATを1名派遣し、千葉大学医学部附属病院における活動拠点本部支援として、搬送支援業務等を行った。
- ③海外における災害等派遣実績について
  - ・世界各地で発生する自然災害・紛争などによって脅かされる生命や健康の危機に国際緊急援助を行っており、日本国内での被災地支援にもノウハウと経験を活かしている。

〈国際派遣実績〉

  - ・自然災害に関するもの：延べ7件（インドネシア・ジャワ島、トルコ等）

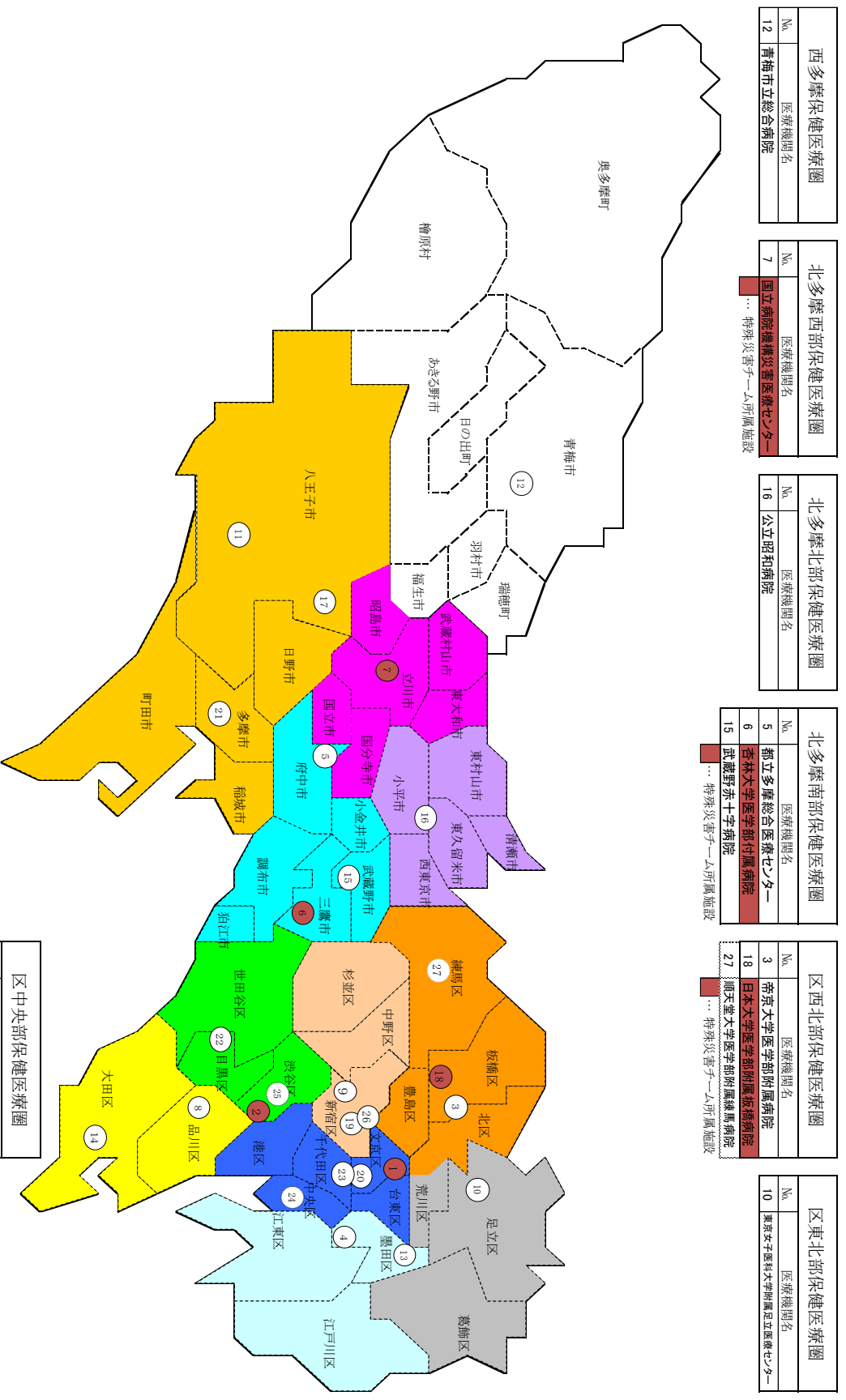
救命救急センター1床当たりの受入状況  
（試行期間3か月分）



## 5 今後の方針

- 順天堂大学医学部附属練馬病院を東京DMAT指定病院として指定する。
- 救急・災害の分野に対応できる順天堂大学医学部附属練馬病院を指定病院に追加することで、都の災害医療体制の更なる強化を図る。
- 今後は、東京DMATの業務幅の広がり等の影響、首都直下地震等による東京の被害想定及び東京DMATの出場需要等を踏まえつつ、不測の事態にも迅速かつ確実に対応できる災害医療体制の構築について、引き続き検証を行うとともに更なる充実・強化を目指す。

## 二次保健医療圏別東京DMAT指定病院配置図（令和5年3月現在）



西多摩保健医療圏	
No.	医療機関名
12	青梅市立総合病院

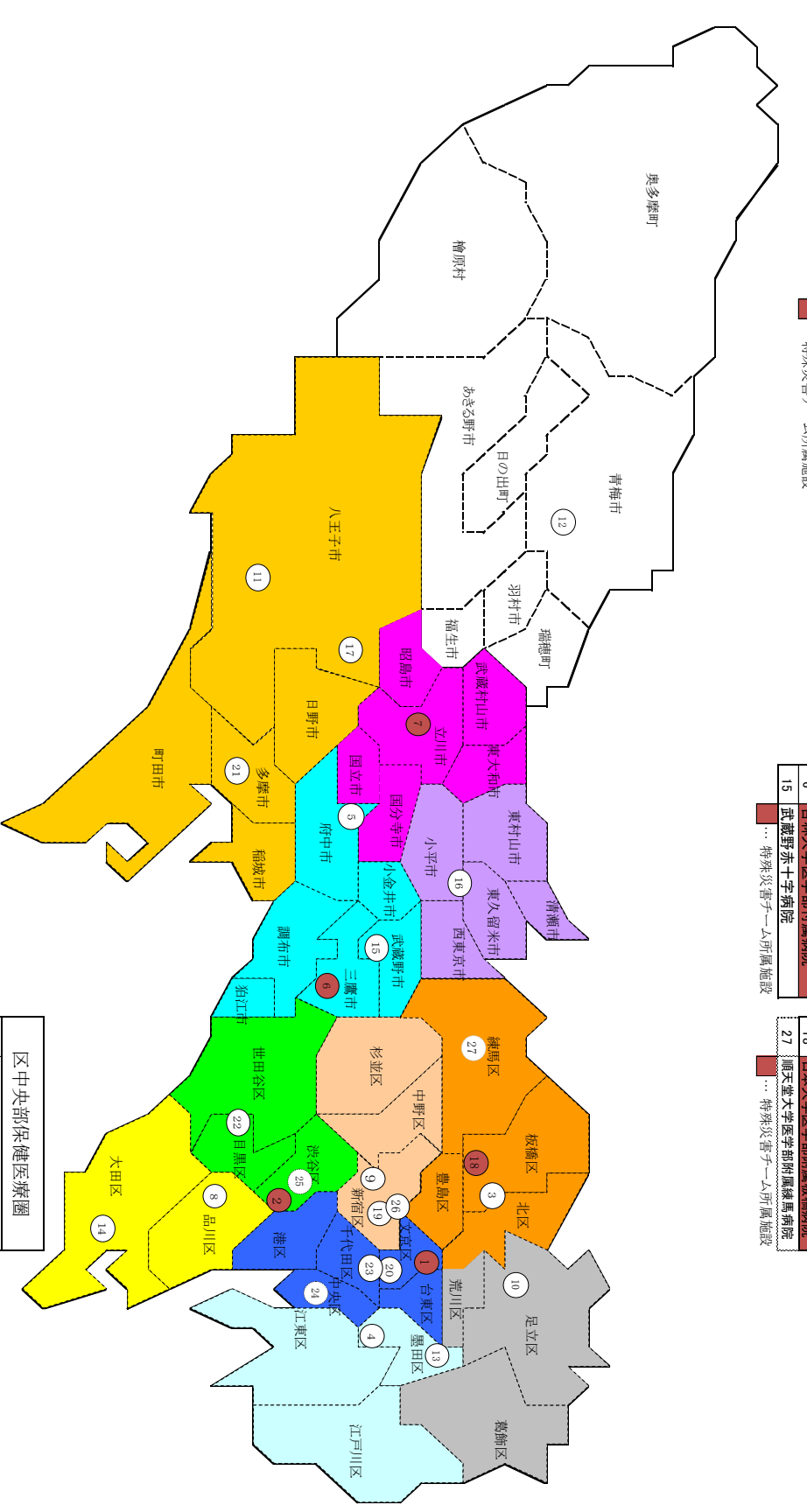
北多摩西部保健医療圏	
No.	医療機関名
7	国立病院機構災害医療センター … 特殊災害チームA所属施設

北多摩北部保健医療圏	
No.	医療機関名
16	公立昭和病院

北多摩南部保健医療圏	
No.	医療機関名
5	都立多摩総合医療センター
6	杏林大学医学部付属病院
15	武蔵野赤十字病院 … 特殊災害チームA所属施設

区西北部保健医療圏	
No.	医療機関名
3	帝京大学医学部附属病院
18	日本大学医学部附属板橋病院
27	順天堂大学医学部附属練馬病院 … 特殊災害チームA所属施設

区東部保健医療圏	
No.	医療機関名
4	都立墨東病院
13	東京浅井病院



南多摩保健医療圏	
No.	医療機関名
11	東京医科大学八王子医療センター
17	東海大学八王子病院
21	日本医科大学多摩永山病院

区西部保健医療圏	
No.	医療機関名
9	東京医科大学病院
19	東京女子医科大学病院
28	国立国際医療研究センター病院※

区西南部保健医療圏	
No.	医療機関名
2	都立広尾病院
22	国立病院機構東京医療センター
25	日本赤十字社医療センター … 特殊災害チームA所属施設

区南部保健医療圏	
No.	医療機関名
8	昭和大学病院
14	東邦大学医療センター大森病院

区中央部保健医療圏	
No.	医療機関名
1	日本医科大学付属病院
20	東京医科大学病院
23	日本大学病院
24	聖路加国際病院 … 特殊災害チームA所属施設

区東部保健医療圏	
No.	医療機関名
4	都立墨東病院
13	東京浅井病院

※令和5年2月28日に指定

# 東京DMAT指定病院の拡充（案）